

セッション 7

会話術 パート2

社会の中で信仰によって生きる

ディスカッション・ガイド

会話術 パート2

ディスカッション・ガイド

今週の読書課題

「会話術 パート2」は、会話をする際に必要な基本的な技能について考察しています。私たちの多くは、自分は会話上手であると思っていますが、これはおかしな話です。良い会話をする技能は一生かけて身につけていくもので、このことを認識することは非常に大切です。私たちの間にはお粗末な会話が非常に多いということを理解して、あなたのグループの人たちには、自分の会話の技能について正直に評価するように促してください。

教師のための覚え書（この課の目的）

この課では、会話の中にある3つの緊張関係に注目し、良い会話ではそれらがどのようにバランスよく保たれているかについて話し合います。また、3つの基本的な会話の技能、すなわち、耳を傾ける技能、質問する技能、ストーリーを語る技能について話し合います。

学びの構成

この課の学びには2時間半を予定してください。

30 分間

導入とディスカッション：『あなたが寝てる間に』

40 分間

実習：現代版たとえ話

50 分間

プロジェクトについてのディスカッション：会話をする集まりを導く

15 分間

まとめ

資料：

課題2「会話をする集まりを導く」

集まりを導くための追加資料

実習：

現代版たとえ話

40 分間

ディスカッション：会話の中で最も難しいことの一つは、ストーリーを目的を持って上手に語るということです。会話の中にストーリーを導入すること自体難しいかもしれません。また、そのストーリーを語ったあとにどうするのか、つまり、そのストーリーを利用して意味のある会話へとどのように進めていくのか、その点が難しいかもしれません。

良いストーリーを組み込んで内容の深い会話へと導くことができた経験のある人は、どのようにしてできたか、あるいはできなかった人はどうしてできなかったのか、5 分間グループで話し合ってください。

現代版たとえ話を書く

指示事項：あなたのグループを、2~4 人の小グループに分けてください。そして、イエス様の語られたたとえ話を一つ選んで、その背景を現代の都市に置き換えて書き換える作業をさせてください。この課題をする時間として 10~15 分与えてください。

このストーリーが語っている原則は私たちが住む現代にどう当てはめることが出来るでしょうか。

今日、イエス様ならば、同じことをどのように伝えられるでしょうか。

あなたはこのストーリーを現代の事情に合わせるために、どのように書き換えますか。

各小グループの作業が終わったら、それぞれ書き換えた現代版たとえ話をグループ全体に語ってもらってください。

以下のたとえ話の中から選んでください。

良きサマリヤ人	ルカ 10 : 30-37
「種を蒔く人」のたとえ	マタイ 13 : 1-8
放蕩息子	ルカ 15 : 11-32
仲間を赦さないしもべ	マタイ 18 : 23-35
ぶどう園の農夫たち	マルコ 12 : 1-9
麦の中の毒麦	マタイ 13 : 24-30

プロジェクトについてのディスカッション：

会話をする集まりを導く

50 分間

今回の課題「会話をする集まりを導く」は、論文「会話術」に付随する 2 件のプロジェクトのうちの 2 つ目です。

集まりを企画するための追加資料は、「集まりを導くための追加資料」の中にあります。